



水害・土砂災害情報の伝え方が変わります

平成30年7月豪雨を教訓として、国では避難対策を強化するため、「避難勧告等に関するガイドライン」を改訂し、大雨により水害や土砂災害が発生する恐れがある場合には、全国统一で「警戒レベル」を用いた避難情報の発令に代わります。住民がとるべき行動を5段階に分け、情報と行動の対応を明確化することとしました。

高	警戒レベル	住民がとるべき行動	行動を促す情報
↑ 危険度 ↓	5	既に 災害が発生 している状況です。 命を守るための最善の行動 をとる。	災害発生情報 (町が発令)
	4	全員避難! 速やかに避難先へ避難 しましょう。 指定緊急避難場所等への立ち退き避難が危険と自ら判断する場合は、近隣の安全な場所や自宅内のより安全な場所へ避難をする。	避難指示(緊急) 避難勧告 (町が発令)
	3	高齢者等は避難! 避難に時間を要する人(高齢者や障がいのある方、乳幼児等)とその 支援者 は立ち退き避難をする。その他の人は避難の準備を整える。	避難準備・高齢者等避難開始 (町が発令)
	2	ハザードマップ等により災害リスク、避難場所や避難経路、避難のタイミング等の再確認、避難情報の把握手段の再確認・注意など、避難に備え自らの 避難行動を確認 する。	大雨注意報等 (気象庁が発表)
	低	1	防災気象情報等の最新情報に注意するなど、災害への心構えを高める。

避難勧告等の伝達
(警戒レベル4の避難勧告の伝達文例)

「緊急放送、緊急放送、警戒レベル4、避難開始」
「〇〇地区に洪水に関する警戒レベル4、避難勧告を発令しました。」
「〇〇川が氾濫するおそれのある水位に到達しました。」
「〇〇地区の方は、速やかに全員避難を開始してください。」

問合せ 総務課 庶務防災担当 ☎991-1895



がん(子宮・乳・大腸・肺)の集団検診

■対象者

- ①子宮がん検診: 20歳以上(平成12年3月31日以前の奇数月に生まれた女性)及び無料クーポン券対象者
- ②乳がん検診: 40歳以上(昭和55年3月31日以前の奇数月に生まれた女性)及び無料クーポン券対象者
- ③大腸がん検診: 40歳以上(昭和55年3月31日以前に生まれた方)
- ④肺がん検診: 40歳以上(昭和55年3月31日以前に生まれた方)

※①、②の無料クーポン券対象者には、すでに個別通知しています。

※③、④は、6月の集団検診や個別検診を受けた方は除きます。

■**集団検診申込み** 8月19日(月)から電話で保健センターへ。(受付時間 平日8:30~17:15)

※A75歳以上の方、B住民税非課税世帯、C生活保護受給者の方は無料になります。B、Cの方は、保健センターに事前に印鑑を持参のうえ、申請してください。Cの方は、生活保護受給者証も持参してください。

子宮頸がん、乳がん集団検診(検診会場:保健センター)

	内 容	日 程	時間	検診料・持ち物
集団 検診	乳がん、子宮頸がん 大腸がん検診	10/11(金)、15(火)、29(火) 11/ 1(金)、19(火)、29(金)	午後	費用:子宮頸がん検診 700円 乳がん検診 2,000円 大腸がん検診 600円 肺がん検診 300円 持ち物:検診料、採便容器(大腸がん検診受診者のみ)
	子宮頸がん 大腸がん	9/29(日)	午前	
	乳がん検診 大腸がん	9/28(土)、11/24(日)	1日	

※子宮頸がん検診注意点 ・妊娠中、生理中及び生理終了後3日以内、子宮全摘手術を受けた方は、受診できません。
・受診される方は、着脱の簡単な服装(スカート)ですと検診を受けやすいです。

※乳がん検診注意点 ・妊娠中、授乳中、心臓ペースメーカー使用、豊胸術を受けた方は受けられません。

問合せ 保健センター ☎992-3170-4323